

アカデミックミネ特別授業 ～東日本大震災6年、丹後震災 90 年～

3月10日(金) 13:00～16:30 大会議室 (1号館4階)

この日は今年度の最後の授業日で午後は放課になります。東日本大震災が発生した翌年からこの日の午後を使って東日本大震災をテーマにした特別授業を毎年実施してきました。大学、市内、校内のいろいろな人に話をさせて頂いて、地震や震災、被災地支援やボランティア、高校生にできる事などについて学び考える特別な授業です。途中の入退室も自由にでき部分的な参加も OK です。気楽に参加して下さい。

第一部：南海トラフ巨大地震に挑む研究の現場から ～京都大学防災研究所の研究～

① 13:00～14:00 講演：「海底から覗く南海トラフ巨大地震発生域」伊藤喜宏先生(京都大学防災研究所)



『2011年の東北地方太平洋沖地震後、海底地震および測地観測網の整備が急速に進められてきました。なぜ、海底観測網が必要とされているのでしょうか？それは緊急地震速報や津波予測の高精度化に加えて、巨大地震の発生域周辺で地震前に発生している「スロー地震」を観測するためです。最新の研究例を踏まえながら、海底下のプレート境界を震源とする将来の南海トラフの巨大地震とどう向き合うか一緒に考えましょう。』

② 14:00～14:15 講演：「僕とサイエンス ～人生の夏休み～」村本智也さん(京都大学防災研究所・大学院生)

伊藤先生の研究室の大学院生さんが学生生活等について語ってくれます。君たちに役に立つ話がきっと聞けるでしょう。

第二部：東日本大震災から6年 ～峰高生の被災地支援活動～

① 14:20～14:50 講演：「ふくしま・こどもキャンプ in 京丹後宇川」畑中さん・深田さん(現地実行委員)

福島の子どもたちに夏休みの一週間を、丹後の美しい自然の中で思い切り楽しんでもらうこのキャンプは今年で4回目。実行委員の畑中さんと深田さんに話をします。またボランティアで参加した本校一年生の皆さんにも話をしてもらいます。



ふくしま・こどもキャンプ 2016 で海水浴

② 14:50～14:55 報告：「陸前高田図書館ゆめプロジェクトの5年間」

本校生徒会は岩手県陸前高田市に図書館を建設する「ゆめプロジェクト」に5年前から取り組んでいます。これまでの成果を生徒会執行部の皆さんが報告します。



ゆめプロジェクトの古本回収箱

14:55～15:10 **ティータイム** (ちょっと休憩)

・実験コーナー(放射線を観る、測る) ・震災関連の書籍等を展示



第三部：丹後震災から90年 ～震災の記憶をつなぐ～

① 15:10～15:40 講演：「丹後震災 90 周年」新谷勝行さん(京丹後市教育委員会)

1927年3月7日に発生した丹後震災で峰山の町は壊滅しました。震災から今年でちょうど90年。丹後震災の研究をされている新谷さんに丹後震災と復興などについて話をします。



全壊した工業学校校舎

② 15:40～15:55 講演：「歩いて辿る丹後震災の記憶」本校地学研究部

地学研究部は3年にわたって丹後震災について研究を続け、「歩いて辿る丹後震災の記憶」というテーマで研究成果をまとめました。学校周辺を歩きながら学べる震災の記憶を紹介します。



昨年度のトークタイム

16:00～16:30 **トークタイム** (講師さんと生徒の交流会/参加は自由)

キリトリ

アカデミックミネ特別授業(3/10)への参加を申し込みます

() 年 () 組 氏名 ()

【提出先】1年生→三職入口にある箱、2・3年生→図書館入口にある箱に入れる

【締切り】3月3日(金)